

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和5年11月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・騒音・振動・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 12
3. 調査結果の概要	I - 13

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 8
3. 騒音・振動（廃棄物搬入施設周辺）	II - 17
4. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 25

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和5年11月の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	11月1日~30日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	11月21日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

表－１（３）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周（１）））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	11月1日～30日	連続測定
浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1点 内水 1点	11月8日、14日、 21日、28日	1回／週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	(処理原水)	11月14日	1回／月
全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		11月14日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌数は上層のみ調査	11月21日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)

表－1（4）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周（2）））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム</p> <p>全シアン</p> <p>鉛</p> <p>六価クロム</p> <p>砒素</p> <p>総水銀</p> <p>アルキル水銀</p> <p>PCB</p> <p>ジクロロメタン</p> <p>四塩化炭素</p> <p>1,2-ジクロロエタン</p> <p>1,1-ジクロロエチレン</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレン</p> <p>1,1,1-トリクロロエタン</p> <p>1,1,2-トリクロロエタン</p> <p>トリクロロエチレン</p> <p>テトラクロロエチレン</p> <p>1,3-ジクロロプロペン</p> <p>チウラム</p> <p>シマジン</p> <p>チオベンカルブ</p> <p>ベンゼン</p> <p>セレン</p> <p>フェノール類</p> <p>銅</p> <p>亜鉛</p> <p>溶解性鉄</p> <p>溶解性マンガン</p> <p>全クロム</p> <p>陰イオン界面活性剤</p> <p>有機燐</p> <p>ほう素</p> <p>ふっ素</p> <p>アンモニア等（アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物）</p> <p>1,4-ジオキサン</p> <p>クロロエチレン</p> <p>1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点</p> <p>内水 1点 （処理原水）</p> <p>護岸外周 3点×2層 （護岸から30m）</p> <p>【19, 20, 21】</p> <p>上層：海面下1m</p> <p>下層：海底面上2m</p> <p>クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水</p> <p>11月14日</p> <p>内水</p> <p>11月14日</p> <p>護岸外周</p> <p>11月21日</p>	<p>放流水、内水</p> <p>4回／年 （5月、8月、11月、2月）</p> <p>護岸外周</p> <p>4回／年 （5月、8月、11月、2月）</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水</p> <p>11月14日</p> <p>内水</p> <p>—</p> <p>護岸外周</p> <p>—</p>	<p>放流水 4回／年 （5月、8月、11月、2月）</p> <p>内水 2回／年 （8月、2月）</p> <p>護岸外周 1回／年 （8月）</p>

表－1(5) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(処分場周辺)）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌数は上層のみ調査	11月21日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機磷 1,4-ジオキサン		—	2回/年 (8月、2月)

表－１（６）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	—	2回／年 (8月、2月)

表－１（７）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	1点(表層土) 【15】	—	2回／年 (8月、2月)
●有害項目＜含有量試験＞ アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機磷 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル パナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン			

表－1(8) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (4月、10月)

表－1(9) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (8月、9月)

表－１（１０）事後調査の概要（廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭）

調査項目		調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質	二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道		1週間×4回／年 (5月、8月、11月、2月)
		大阪基地 :2点 【No.2、3】	11月7日～13日	
		堺基地 :2点 【No.1、2】 泉大津基地 :2点 【No.A、B】	11月15日～21日 11月24日～30日	
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道		2回／年 (作業時間帯に実施) (5月、11月)
		大阪基地 :2点 【No.2、3】	11月9日	
		堺基地 :2点 【No.1、2】 泉大津基地 :2点 【No.A、B】	11月15日 11月24日	
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道		2回／年 (作業時間帯に実施) (5月、11月)
		大阪基地 :2点 【No.2、3】	11月9日	
		堺基地 :2点 【No.1、2】 泉大津基地 :2点 【No.A、B】	11月15日 11月24日	
交通量	廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道		4回／年 (作業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
		大阪基地 :3点 【No.1、2、4】	11月9日	
		堺基地 :4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地 :3点 【No.A、B、C】	11月15日 11月24日	
悪臭	臭気強度 臭気指数	敷地境界		2回／年 (6月、8月)
		大阪基地 :2点(風上、風下) 【No.5、6】	—	
		堺基地 :2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地 :2点(風上、風下) 【No.D1、D2】		

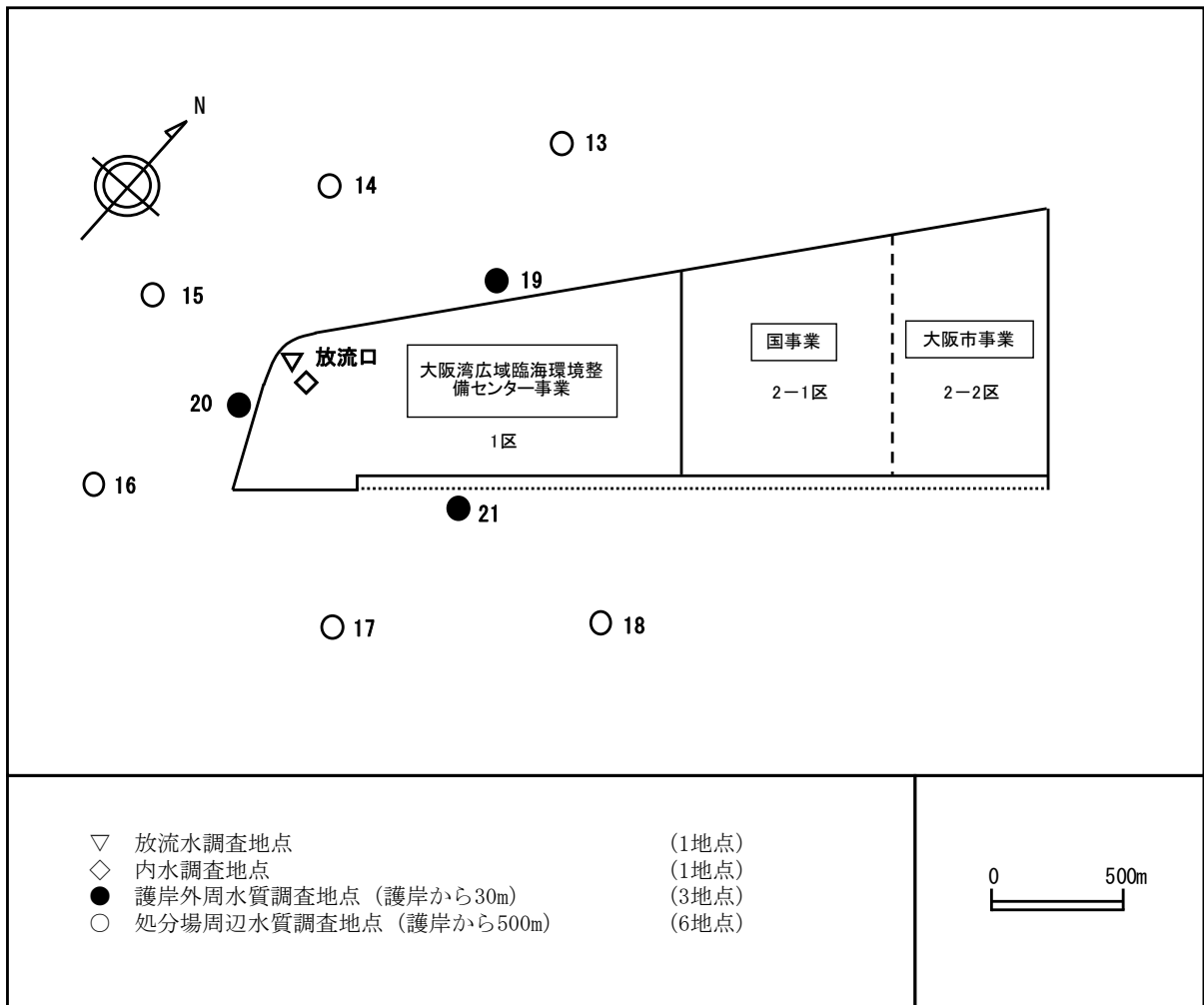


図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点

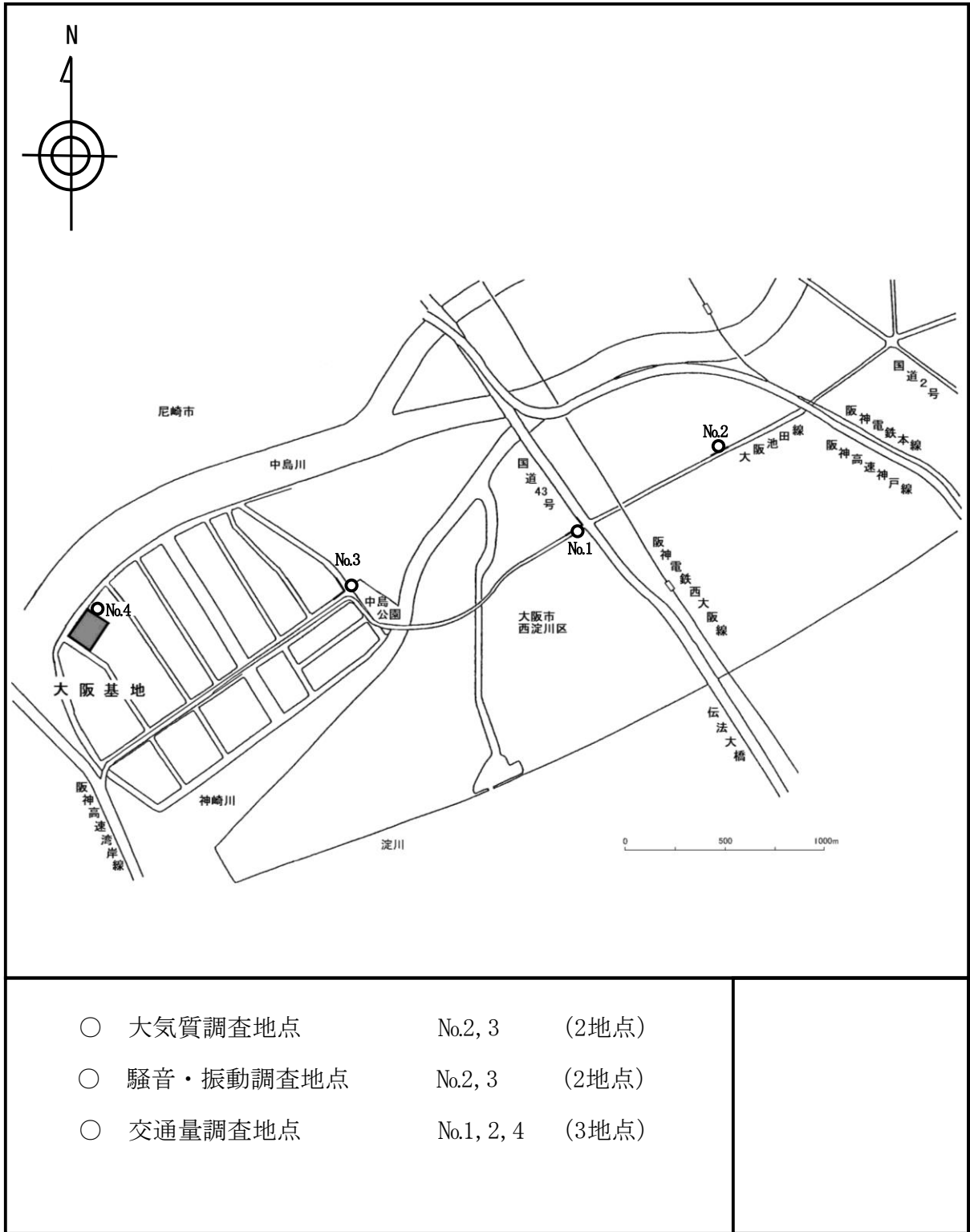
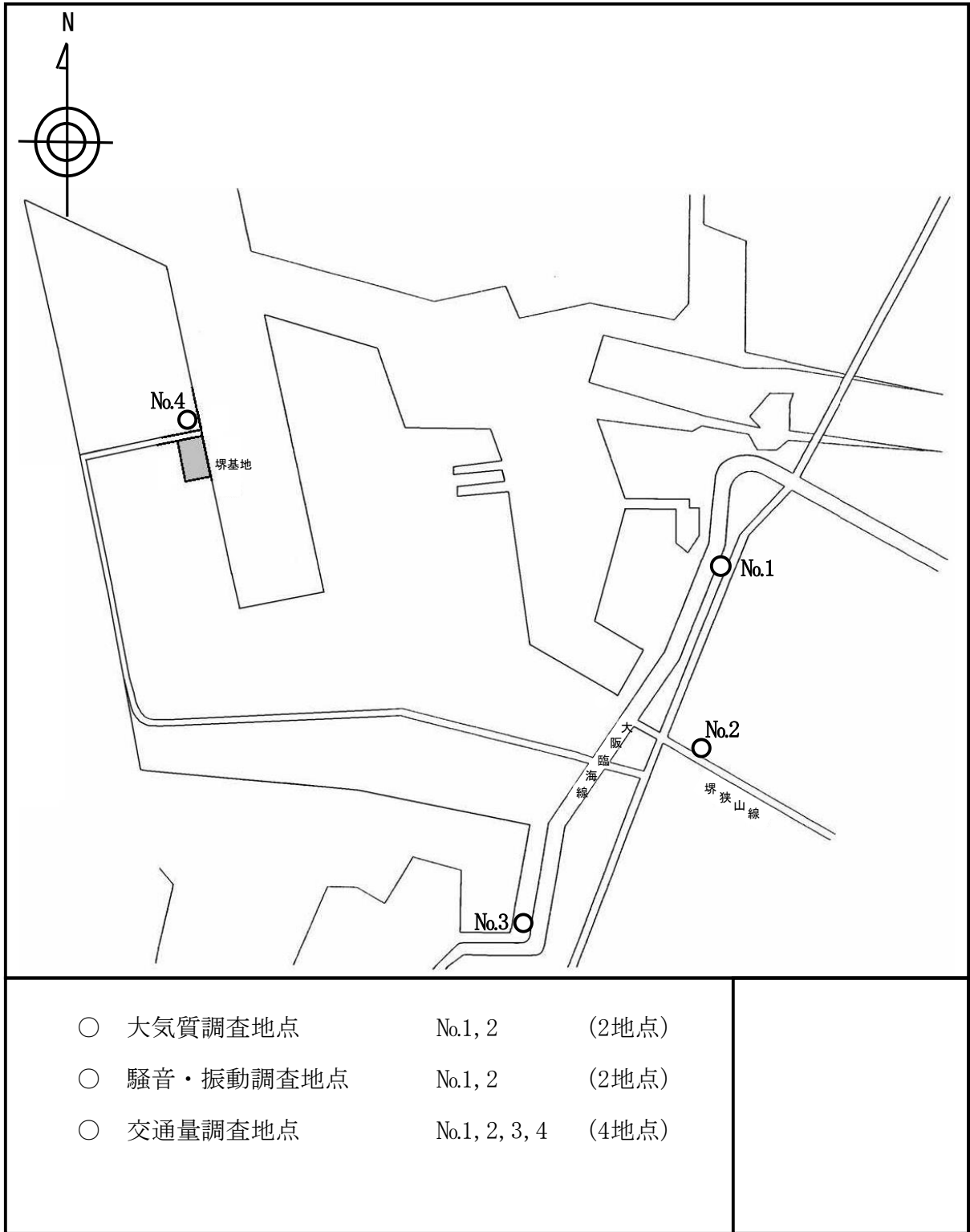
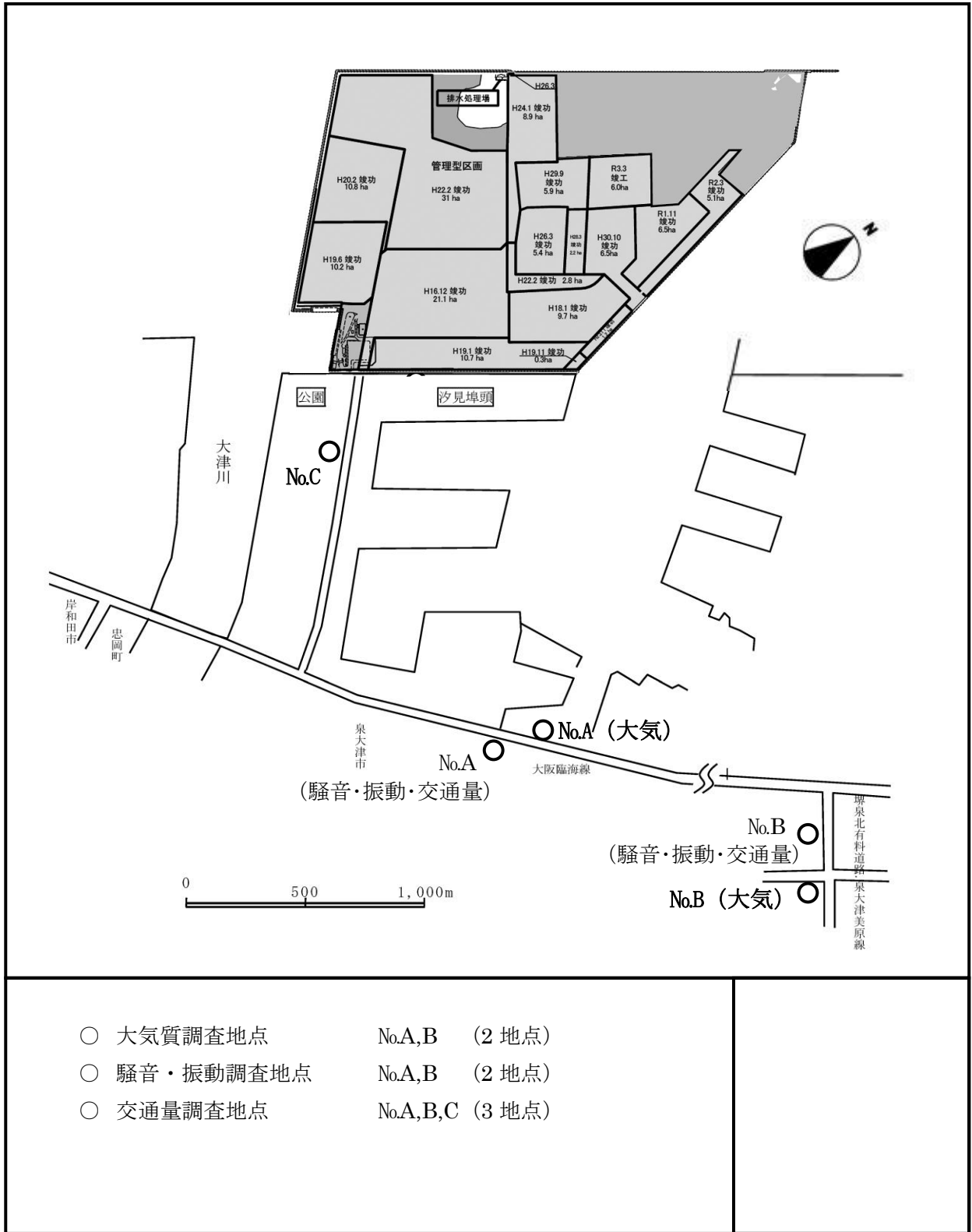


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地)



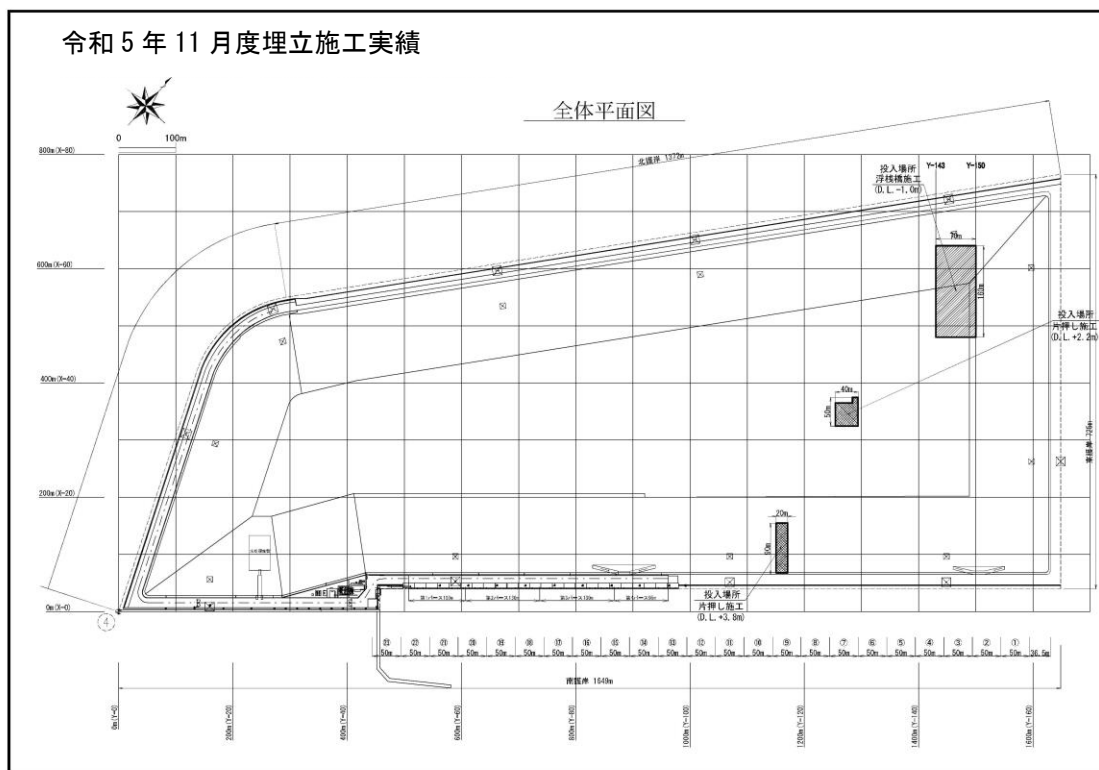
図一(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地)



図一(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地) (令和5年11月)

2. 工事の実施状況

令和5年11月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
7,372,836	52.8%

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

令和5年11月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

(2) 水質

①一般項目

令和5年11月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第6～10、12号]

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、2.3～7.9度(カリン) (平均値 5.5度(カリン)) の範囲であった。

水温は、15.9～24.1℃ (平均値 19.8℃) の範囲であった。

pHは、6.7～7.4の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値(5.0以上9.0以下)の範囲内であった。

CODは、24.3～27.9mg/L (平均値 25.6mg/L) の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値(90mg/L)及び管理目標値(40mg/L)を下回っていた。

DOは、5.2～7.8mg/L (平均値 6.3mg/L) の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SSは、報告下限値未満(<1mg/L)～2mg/L (平均値 2mg/L) の範囲であり、全測定を通じて放流水の基準値(60mg/L)及び管理目標値(50mg/L)を下回っていた。

FSSは、全て報告下限値未満(<1mg/L)であった。

pHは、7.4であり、放流水の基準値及び管理目標値(5.0以上9.0以下)の範囲内であった。

CODは、27mg/Lであり、放流水の基準値(90mg/L)及び管理目標値(40mg/L)を下回っていた。

T-Nは、22mg/Lであり、放流水の基準値(120mg/L、日間平均 60mg/L)及び管理目標値(30mg/L)を下回っていた。

T-Pは、0.03mg/Lであり、放流水の基準値(16mg/L、日間平均 8mg/L)及び管理目標値(4mg/L)を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満(<0.5mg/L)であり、放流水の基準値及び管理目標値(鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L)を下回っていた。

大腸菌群数は、0個/cm³であり、放流水の基準値及び管理目標値(日間平均 3,000個/cm³以下)を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書(令和5年11月分【埋立中調査②】)で報告する。

・内水

SS は、3～5mg/L（平均値 4mg/L）の範囲であった。

FSS は、1～2mg/L（平均値 2mg/L）の範囲であった。

pH は 7.3、COD は 30mg/L、T-N は 35mg/L、T-P は 0.06mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌群数は 3 個/cm³であった。

健康項目等については、事後調査報告書（令和 5 年 11 月分【埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

ア) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は、上層で報告下限値未満（<1mg/L）～3mg/L、下層で 1～3mg/L の範囲であった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質（FSS）は、上層で報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L、下層で報告下限値未満（<1mg/L）～3mg/L の範囲であった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は、上層で 8.0～8.1、下層でいずれも 8.1 であり、全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は、上層で 1.9～3.8mg/L、下層で 1.8～3.4mg/L の範囲であり、上層及び下層で一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点 21（3.8mg/L）、下層の調査地点 21（3.4mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 2.1～8.1mg/L、下層で 1.5～3.3mg/L であり、上層はこの範囲内にあるが、下層は若干上回った。調査地点 21 は、航路が近く、大型船舶の通過により、海底土の巻き上げ等による水質の悪化で、本事業の影響によるものではないと考えられる。また、大型船舶の通過による影響を受けにくい当廃棄物処分場の放流口近くの調査地点 19 及び調査地点 20 については、本調査と同一日に調査が実施された周辺の環境基準点の水質調査結果と同程度であった。

オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は、上層で 8.0～8.3mg/L、下層で 7.3～8.0mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

カ) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は、上層で 0.24～1.2mg/L、下層で 0.19～0.28mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 21 (1.2mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.40~1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

キ) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は、上層で 0.043~0.13mg/L、下層で 0.038~0.058mg/L の範囲であり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点で環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 20 (0.082mg/L) 及び調査地点 21 (0.13mg/L)、下層の調査地点 19 (0.058mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.033~0.18mg/L、下層で 0.014~0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

ク) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値 : 検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は、全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準に適合していた。

ケ) 大腸菌数

大腸菌数は、 $2.1 \times 10^1 \sim 2.6 \times 10^2$ CFU/100mL の範囲であった。

コ) 健康項目等

事後調査報告書 (令和 5 年 11 月分 【埋立中調査②】) で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は、上層及び下層で 1~2 度(カリン)の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は、上層で 1~3mg/L、下層で 1~2mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量 (FSS) は、上層及び下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~2 mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値 : 7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は、上層で 8.0~8.1、下層でいずれも 8.1 であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は、上層で 2.3～3.6mg/L、下層で 2.1～3.6mg/L の範囲であり、上層では半数の調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点 16 (3.3mg/L)、調査地点 17 (3.6mg/L)、及び調査地点 18 (3.6mg/L)、下層の調査地点 17 (3.5mg/L) 及び調査地点 18 (3.6mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13～18) における水質調査の結果は、上層で 2.1～8.1mg/L、下層で 1.5～3.3mg/L であり、上層はこの範囲内にあるが、下層は若干上回った。調査地点 17 及び調査地点 18 は、航路が近く、大型船舶の通過により、海底土の巻き上げ等による水質の悪化で、本事業の影響によるものではないと考えられる。また、大型船舶の通過による影響を受けにくい当廃棄物処分場の放流口近くの調査地点 13、調査地点 14 及び調査地点 15 については、本調査と同一日に調査が実施された周辺の環境基準点の水質調査結果と同程度であった。

6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は、上層で 8.0～8.4mg/L、下層で 7.1～7.9mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は、上層で 0.29～1.1mg/L、下層で 0.16～0.26mg/L の範囲であり、上層では半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点 16 (0.66mg/L)、調査地点 17 (1.0mg/L) 及び調査地点 18 (1.1mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13～18) における水質調査の結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) 全リン (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全リン (T-P) は、上層で 0.049～0.14mg/L、下層で 0.036～0.045mg/L の範囲であり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 13 (0.056mg/L)、調査地点 15 (0.077mg/L)、調査地点 16 (0.10mg/L)、調査地点 17 (0.14mg/L) 及び調査地点 18 (0.14mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13～18) における水質調査の結果は、上層で 0.033～0.18mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) クロロフィル a

クロロフィル a は、上層で 0.9～2.8 μ g/L、下層で 1.1～1.6 μ g/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は、全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境

基準に適合していた。

11) 大腸菌数

大腸菌数は、 $1.0 \times 10^2 \sim 4.1 \times 10^2$ CFU/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

11 月は実施せず。

(3) 底質

11 月は実施せず。

(4) 騒音・低周波空気振動

11 月は実施せず。

(5) 悪臭

11 月は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地

7) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 2.1m/sec であった。

4) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は 2.4m/sec であった。

2) 堺基地

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西北西であり、平均風速は 1.4m/sec であった。

4) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.5m/sec であった。

3) 泉大津基地

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 2.0m/sec であった。

4) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北西であり、平均風速は 1.1m/sec であった。

(2) 騒音・振動

1) 大阪基地

① 騒音

7) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は 68.7～71.2dB(平均 70dB)であり、環境基準値 (70dB)・要請限度値 (75dB)以下であった。

なお、1時間値では、9～11時台及び17時台の時間帯で環境基準値を超える結果となっ

たが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の時間交通量に占める割合が0.0～0.3%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

1) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

騒音レベル(L_{Aeq})は 54.1～57.0dB(平均 56dB)であり、環境基準値(65dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 2における振動レベル(L_{10})は 43～48dB(平均 46dB)であり、測定点No. 3では 35～40dB(平均 38dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(65dB)を下回っていた。

2) 堺基地

① 騒音

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

騒音レベル(L_{Aeq})は 73.2～75.2dB(平均 74dB)であり、要請限度値(75dB)を下回っていたが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準値、11時台の時間帯で要請限度値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の総交通量に占める割合が0.0～0.4%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

4) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は 64.1～66.5dB(平均 65dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 1における振動レベル(L_{10})は 45～49dB(平均 48dB)であり、測定点No. 2では 37～42dB(平均 40dB)であった。両地点(No. 1、No. 2)の振動レベルはそれぞれの要請限度値(65dB、70dB)を共に下回っていた。

3) 泉大津基地

① 騒音

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

騒音レベル(L_{Aeq})は 70.6～71.5dB(平均 71dB)であり、要請限度値(75dB)を下回っていたが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の時間交通量に占める割合が0.0～0.2%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

騒音レベル(L_{Aeq})は 70.1~71.9dB(平均 71dB)であり、要請限度値(75dB)を下回っていたが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の時間交通量に占める割合が 0.0~0.1%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

② 振動

測定点 No. Aにおける振動レベル(L_{10})は 42~48dB(平均 46dB)であり、測定点 No. Bでは 39~46dB(平均 44dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(70dB)を下回っていた。

(3) 交通量 [交通量様式第1~2号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 975~1,698 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~3 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 14 台/10hr で、総交通量(12,872 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 906~1,272 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~3 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 7 台/10hr で、総交通量(10,951 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は 80~295 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~54 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 231 台/10hr で、総交通量(1,575 台/10hr)に占める割合は 14.7%であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 2,072~3,378 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~10 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 23 台/10hr で、総交通量(24,245 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 1,116~1,674 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~1 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 3 台/10hr で、総交通量(13,791 台/10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 3)

時間交通量は 1,560～3,344 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～3 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 11 台/10hr で、総交通量(22,055 台/10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は 10～52 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 4～52 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 235 台/9hr で、総交通量(271 台/9hr)に占める割合は 86.7%であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 1,960～2,886 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～4 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 14 台/10hr で、総交通量(23,534 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 697～1,014 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～1 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 3 台/10hr で、総交通量(7,929 台/10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は 182～354 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～2 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 10 台/10hr で、総交通量(2,860 台/10hr)に占める割合は 0.3%であった。

(4) 悪臭

11 月は実施せず。

《 参 考 》 環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L 以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L 以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L 以下

- 注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。
2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。
公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）
- (1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。
75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。
- (2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。
- (3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内の全ての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

(3) 騒音(道路に面する地域)

廃棄物 搬入施設	測定地点	用途 地域	地域 区分	騒音に係る 環境基準値 (dB)	
				区域 区分	基準
大阪 基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70
	No.3 (中島公園近傍)	第1種 住居	(2)	B	65
堺 基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣 商業	幹線 道路 (4)	特例	
泉 大津 基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	特例	

- 注：1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
 (昼間) 騒音に係る環境基準：午前6時から午後10時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。()内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例
 B地域(第1種住居地域)のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
4. 騒音に係る環境基準は L_{Aeq} によるものである。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素 (T-N)	120mg/L (日間平均 60mg/L) 以下	30mg/L 以下
	全リン (T-P)	16mg/L (日間平均 8mg/L) 以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L 以下 動植物油脂類含有量 : 30mg/L 以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000 個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 騒音・振動（要請限度）

廃棄物搬入施設	測定地点	用途地域	地域区分	自動車騒音の要請限度 (d B (A))		道路交通振動の要請限度 (d B)	
				区域区分	限度	区域区分	限度
大阪基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線道路 (4)	b	75	第1種	65
	No.3 (中島公園近傍)	第1種住居	(2)				
堺基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種住居	幹線道路 (6)	b	75	第1種	65
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣商業	幹線道路 (4)				
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線道路 (6)	c	75	第2種	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線道路 (4)				

- 注：1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
(昼間) 自動車騒音の要請限度 : 午前6時から午後10時まで
道路交通振動の要請限度 : 午前6時から午後9時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。() 内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
(自動車騒音の要請限度) b区域(第1種住居地域、準住居地域)のうち車線を有する道路に面する区域
c区域(準工業地域)のうち車線を有する道路に面する区域
(道路交通振動の要請限度) 第1種住居地域、準住居地域は第1種区域
近隣商業地域、準工業地域は第2種区域
4. 道路交通騒音の要請限度は L_{Aeq} 、道路交通振動の要請限度は L_{10} によるものである。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月・水質（処分場周辺））

項目		区分	廃棄物等受入前調査 (平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月) 処分場周辺 (調査地点 13~18)	
			最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ~ 8.7 (19/36)	-	
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/36)	-	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ~ 8.1 (26/36)	4.3 ~ 5.8 (6/6)	
	下層	1.5 ~ 3.3 (3/36)	2.4 ~ 3.0 (0/6)	
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ~ 12 (0/36)	9.1 ~ 9.8	
	下層	1.9 ~ 9.5 (9/36)	5.8 ~ 7.0	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ~ <0.5 (0/36)	<0.5 ~ <0.5	
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ~ 1.4	0.65 ~ 0.92 (6/6)	
	下層	0.18 ~ 0.79	0.32 ~ 0.44 (0/6)	
全燐 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ~ 0.18	0.067 ~ 0.097 (6/6)	
	下層	0.014 ~ 0.16	0.034 ~ 0.075 (4/6)	

注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点 13~18 におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））[令和5年11月分]

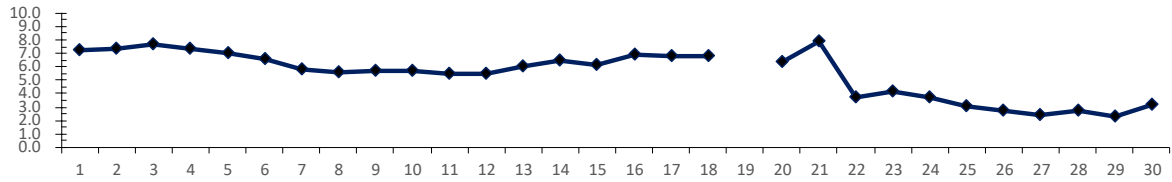
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	2.3	～	7.9	5.5
水温	[°C]	15.9	～	24.1	19.8
pH	[-]	6.7	～	7.4	7.1
COD	[mg/L]	24.3	～	27.9	25.6
DO	[mg/L]	5.2	～	7.8	6.3

特記事項	
11/18(土)14:15	水処理設備停止。
11/20(月)7:52	放流運転再開。

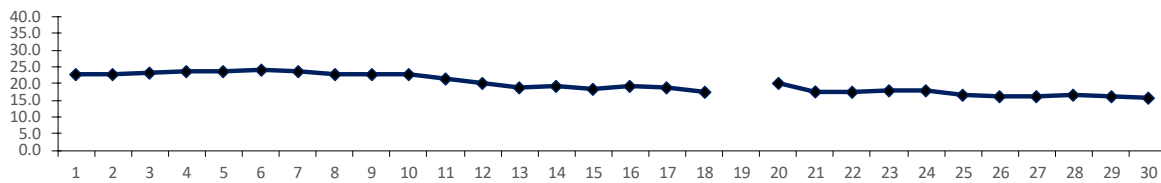
水質様式第7号

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和5年11月分]

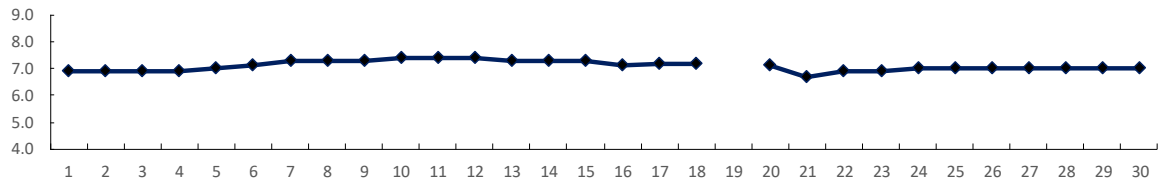
濁度 [度(カリソ)]



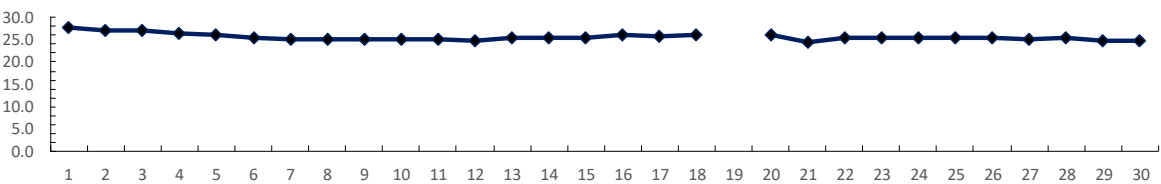
水温 [°C]



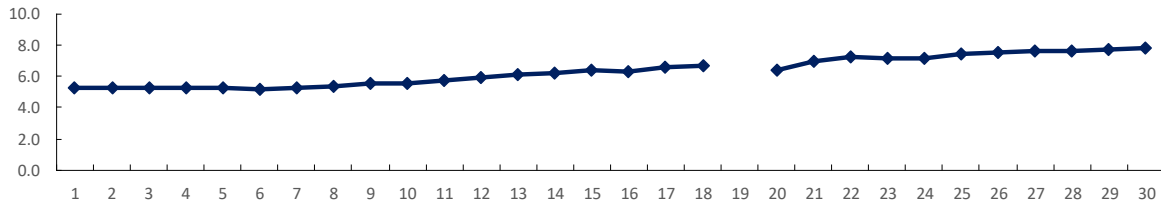
水素イオン濃度(pH) [-]



化学的酸素要求量(COD) [mg/L]



溶存酸素量(DO) [mg/L]



11/18(土)14:15 水処理設備停止。
 11/20(月)7:52 放流運転再開。

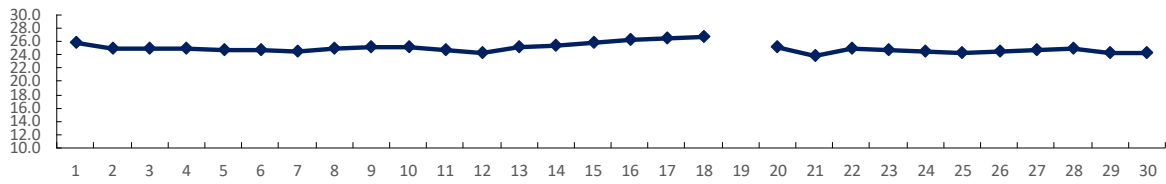
【参考】（自主検査）

T-N 連続測定器による水質調査結果（放流水）

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和5年11月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
全窒素	[mg/L]	23.9	～	26.7	25.0

全窒素(T-N) [mg/L]



11/18(土)14:15 水処理設備停止。
 11/20(月)7:52 放流運転再開。

水質調査結果（放流水、内水①）[令和5年11月分]

調査日	区分 項目	放流水			内水		
		時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
11/8	(水)	10:00	2	< 1	9:40	3	2
11/14	(火)	10:00	2	< 1	10:20	4	1
11/21	(火)	10:00	2	< 1	9:40	4	2
11/28	(火)	10:00	< 1	< 1	9:40	5	2
平均値		—	2	< 1	—	4	2
最小値		—	< 1	< 1	—	3	1
最大値		—	2	< 1	—	5	2

特記事項

水質様式第9号

水質調査結果（放流水、内水②）[令和5年11月分]

調査日：令和5年11月14日

項目		区分	
		放流水	内水
時刻		10:00	10:20
pH	[-]	7.4(22℃)	7.3(21℃)
COD	[mg/L]	27	30
T-N	[mg/L]	22	35

特記事項

水質様式第10号

水質調査結果（放流水、内水③）[令和5年11月分]

調査日：令和5年11月14日

項目		区分	
		放流水	内水
時刻		10:00	10:20
T-P	[mg/L]	0.03	0.06
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	< 0.5	< 0.5
	鉍油類含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
	動植物油脂含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数	[個/cm ³]	0	3

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）[令和 5 年 11 月分]

調査日：令和5年11月21日

項目	調査点	19	20	21	最小値	～	最大値	平均值
	時刻		8:52	9:24	9:58	-		
透明度	[m]	4.3	3.8	2.0	2.0	～	4.3	3.4
水温		17.5	16.8	15.2	15.2	～	17.5	16.5
	[°C]	18.0	18.8	18.2	18.0	～	18.8	18.3
塩分		31.5	29.6	21.3	21.3	～	31.5	27.5
	[-]	31.9	32.3	31.9	31.9	～	32.3	32.0
浮遊物質量 (SS)		<1	<1	3	<1	～	3	2
	[mg/L]	1	3	2	1	～	3	2
不揮発性浮遊物質量 (FSS)		<1	<1	1	<1	～	1	1
	[mg/L]	<1	3	2	<1	～	3	2
水素イオン濃度 (pH)		8.1	8.1	8.0	8.0	～	8.1	8.1
	[-]	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1
化学的酸素要求量 (COD)		1.9	2.1	3.8	1.9	～	3.8	2.6
	[mg/L]	1.8	2.1	3.4	1.8	～	3.4	2.4
溶存酸素量 (DO)	濃度	8.2	8.3	8.0	8.0	～	8.3	8.2
	[mg/L]	8.0	7.3	7.5	7.3	～	8.0	7.6
	飽和度	104	103	91	91	～	104	99
	[%]	103	95	97	95	～	103	98
全窒素 (T-N)		0.24	0.45	1.2	0.24	～	1.2	0.63
	[mg/L]	0.28	0.20	0.19	0.19	～	0.28	0.22
全磷 (T-P)		0.043	0.082	0.13	0.043	～	0.13	0.085
	[mg/L]	0.058	0.042	0.038	0.038	～	0.058	0.046
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5
大腸菌数	[CFU/100mL]	2.1×10^1	1.4×10^2	2.6×10^2	2.1×10^1	～	2.6×10^2	1.4×10^2

注) 上段：上層（海面下1m）

下段：下層（海底面上2m）

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

水質調査結果（処分場周辺①）[令和 5 年 11 月分]

調査日：令和5年11月21日

調査点 項目	13	14	15	16	17	18	最小値 ~ 最大値	平均値	
	時刻	8:42	9:05	9:15	9:40	9:50			10:14
透明度 [m]	3.8	3.8	3.5	3.0	2.0	2.2	2.0 ~ 3.8	3.1	
水温 [°C]	17.6	17.2	16.6	16.8	15.4	15.4	15.4 ~ 17.6	16.5	
	18.2	18.4	19.0	18.8	18.9	18.3	18.2 ~ 19.0	18.6	
塩分 [-]	31.1	31.0	28.2	27.5	21.7	22.4	21.7 ~ 31.1	27.0	
	31.9	32.0	32.4	32.2	32.3	32.0	31.9 ~ 32.4	32.1	
濁度 [度(カリン)]	1	1	1	2	2	2	1 ~ 2	2	
	1	1	1	1	1	2	1 ~ 2	1	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	1	2	1	2	3	2	1 ~ 3	2	
	2	2	1	2	2	2	1 ~ 2	2	
不揮発性浮遊物質量 (FSS) [mg/L]	<1	2	<1	1	2	2	<1 ~ 2	2	
	2	1	<1	1	<1	1	<1 ~ 2	1	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.1	8.1	8.1	8.1	8.0	8.0	8.0 ~ 8.1	8.1	
	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1 ~ 8.1	8.1	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	2.5	2.4	2.3	3.3	3.6	3.6	2.3 ~ 3.6	3.0	
	2.3	2.3	2.1	3.0	3.5	3.6	2.1 ~ 3.6	2.8	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	8.2	8.0	8.1	8.1	8.4	8.0	8.4	8.1
	飽和度 [%]	7.5	7.6	7.5	7.9	7.1	7.1	7.9	7.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.32	0.29	0.47	0.66	1.0	1.1	0.29 ~ 1.1	0.64	
	0.20	0.20	0.21	0.16	0.25	0.26	0.16 ~ 0.26	0.21	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.056	0.049	0.077	0.10	0.14	0.14	0.049 ~ 0.14	0.094	
	0.045	0.045	0.036	0.043	0.043	0.041	0.036 ~ 0.045	0.042	
クロロフィル a (chl. a) [μ g/L]	1.7	2.0	0.9	2.8	2.2	2.3	0.9 ~ 2.8	2.0	
	1.1	1.2	1.4	1.4	1.6	1.6	1.1 ~ 1.6	1.4	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ~ <0.5	<0.5	
大腸菌数 [CFU/100mL]	1.0×10^2	3.4×10^2	1.2×10^2	4.1×10^2	2.7×10^2	3.1×10^2	1.0×10^2 ~ 4.1×10^2	3.3×10^2	

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地)[令和5年11月分]

項 目		測 定 点	
		No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0	0
二酸化窒素	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(堺基地)[令和5年11月分]

項 目		測 定 点	
		No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0	0
二酸化窒素	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[令和5年11月分]

項 目		測 定 点	
		No. A	No. B
二酸化硫黄	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0	0
二酸化窒素	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)	0	0
備 考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[令和5年11月分]

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	7 (火)	0.003	0.005	0.004	0.008
	8 (水)	0.003	0.005	0.003	0.006
	9 (木)	0.002	0.003	0.004	0.007
	10 (金)	0.001	0.002	0.002	0.003
	11 (土)	0.001	0.001	0.002	0.003
	12 (日)	0.001	0.002	0.002	0.003
	13 (月)	0.001	0.002	0.002	0.002
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.002		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.003		0.004	
1時間値の最高値 (ppm)		0.005		0.008	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(堺基地)[令和5年11月分]

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	15 (水)	0.004	0.007	0.002	0.004
	16 (木)	0.003	0.006	0.002	0.004
	17 (金)	0.003	0.005	0.001	0.003
	18 (土)	0.002	0.003	0.001	0.002
	19 (日)	0.004	0.005	0.002	0.004
	20 (月)	0.004	0.005	0.002	0.004
	21 (火)	0.004	0.011	0.003	0.011
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.003		0.002	
日平均値の最高値 (ppm)		0.004		0.003	
1時間値の最高値 (ppm)		0.011		0.011	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[令和5年11月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	24 (金)	0.004	0.005	0.004	0.006
	25 (土)	0.003	0.003	0.002	0.003
	26 (日)	0.003	0.004	0.003	0.004
	27 (月)	0.003	0.005	0.002	0.004
	28 (火)	0.003	0.005	0.003	0.005
	29 (水)	0.003	0.004	0.003	0.005
	30 (木)	0.003	0.004	0.003	0.004
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.003		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.004		0.004	
1時間値の最高値 (ppm)		0.005		0.006	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和5年11月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	7 (火)	0.003	0.009	0.004	0.011
	8 (水)	0.004	0.011	0.006	0.028
	9 (木)	0.005	0.014	0.009	0.023
	10 (金)	0.007	0.021	0.010	0.023
	11 (土)	0.002	0.003	0.002	0.011
	12 (日)	0.004	0.011	0.004	0.013
	13 (月)	0.005	0.019	0.005	0.012
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.006	
日平均値の最高値 (ppm)		0.007		0.010	
1時間値の最高値 (ppm)		0.021		0.028	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(堺基地)[令和5年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	15 (水)	0.015	0.029	0.017	0.034
	16 (木)	0.012	0.036	0.010	0.030
	17 (金)	0.011	0.038	0.016	0.043
	18 (土)	0.005	0.011	0.008	0.022
	19 (日)	0.002	0.007	0.004	0.006
	20 (月)	0.014	0.037	0.014	0.054
	21 (火)	0.034	0.118	0.020	0.056
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.013		0.013	
日平均値の最高値 (ppm)		0.034		0.020	
1時間値の最高値 (ppm)		0.118		0.056	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和5年11月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	24 (金)	0.011	0.034	0.003	0.010
	25 (土)	0.013	0.026	0.005	0.011
	26 (日)	0.010	0.026	0.003	0.008
	27 (月)	0.064	0.147	0.018	0.057
	28 (火)	0.032	0.182	0.008	0.029
	29 (水)	0.023	0.062	0.007	0.040
	30 (木)	0.014	0.037	0.005	0.014
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.024		0.007	
日平均値の最高値 (ppm)		0.064		0.018	
1時間値の最高値 (ppm)		0.182		0.057	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和5年11月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	7 (火)	0.010	0.020	0.013	0.026	
	8 (水)	0.012	0.024	0.012	0.027	
	9 (木)	0.018	0.036	0.021	0.037	
	10 (金)	0.021	0.039	0.021	0.034	
	11 (土)	0.005	0.011	0.004	0.007	
	12 (日)	0.012	0.024	0.009	0.019	
	13 (月)	0.011	0.020	0.009	0.021	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.013		0.013	
	日平均値の最高値 (ppm)		0.021		0.021	
	1時間値の最高値 (ppm)		0.039		0.037	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0		
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(堺基地)[令和5年11月分]

測定点		No. 1		No. 2		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	15 (水)	0.027	0.045	0.030	0.044	
	16 (木)	0.022	0.052	0.022	0.046	
	17 (金)	0.022	0.042	0.026	0.044	
	18 (土)	0.008	0.015	0.010	0.023	
	19 (日)	0.007	0.012	0.008	0.012	
	20 (月)	0.022	0.035	0.020	0.037	
	21 (火)	0.034	0.060	0.031	0.060	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.020		0.021	
日平均値の最高値 (ppm)		0.034		0.031		
1時間値の最高値 (ppm)		0.060		0.060		
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0		
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和5年11月分]

測定点		No. A		No. B		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	24 (金)	0.014	0.032	0.009	0.023	
	25 (土)	0.012	0.020	0.009	0.017	
	26 (日)	0.014	0.027	0.010	0.018	
	27 (月)	0.036	0.050	0.026	0.034	
	28 (火)	0.019	0.037	0.014	0.028	
	29 (水)	0.021	0.037	0.013	0.032	
	30 (木)	0.015	0.032	0.011	0.021	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.019		0.013	
日平均値の最高値 (ppm)		0.036		0.026		
1時間値の最高値 (ppm)		0.050		0.034		
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0		
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(大阪基地)[令和5年11月分]

測定点		No. 2			No. 3			
		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日 別 値	7(火)	0.014	74.8	0.028	0.017	75.0	0.035	
	8(水)	0.016	75.1	0.032	0.018	67.0	0.055	
	9(木)	0.023	78.6	0.044	0.030	69.6	0.049	
	10(金)	0.028	74.4	0.060	0.031	68.3	0.056	
	11(土)	0.007	73.8	0.013	0.006	63.2	0.016	
	12(日)	0.016	74.7	0.033	0.013	72.7	0.031	
	13(月)	0.015	70.0	0.038	0.014	64.6	0.029	
	有効測定日数(日)		7			7		
	測定時間(時間)		168			168		
	期間平均値(ppm)		0.017			0.018		
	日平均値の最高値(ppm)		0.028			0.031		
	1時間値の最高値(ppm)		0.060			0.056		
	期間平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		74.9			69.1		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/ (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/ (NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(堺基地)[令和5年11月分]

測定点		No. 1			No. 2			
		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日 別 値	15(水)	0.042	65.0	0.070	0.047	63.7	0.071	
	16(木)	0.034	65.1	0.087	0.032	68.4	0.068	
	17(金)	0.033	66.2	0.076	0.042	62.7	0.082	
	18(土)	0.012	62.4	0.026	0.018	56.4	0.045	
	19(日)	0.009	74.5	0.015	0.012	67.0	0.017	
	20(月)	0.036	61.2	0.070	0.034	59.6	0.084	
	21(火)	0.068	49.6	0.169	0.050	60.9	0.116	
	有効測定日数(日)		7			7		
	測定時間(時間)		168			168		
	期間平均値(ppm)		0.033			0.034		
	日平均値の最高値(ppm)		0.068			0.050		
	1時間値の最高値(ppm)		0.169			0.116		
	期間平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		60.4			62.5		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/ (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/ (NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(泉大津基地)[令和5年11月分]

測定点		No.A			No.B			
		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日 別 値	24(金)	0.024	55.2	0.066	0.012	73.3	0.030	
	25(土)	0.025	49.0	0.043	0.014	66.7	0.028	
	26(日)	0.024	57.1	0.047	0.013	75.9	0.022	
	27(月)	0.100	36.0	0.189	0.044	58.9	0.086	
	28(火)	0.051	37.7	0.219	0.021	64.5	0.055	
	29(水)	0.043	47.5	0.096	0.020	65.9	0.072	
	30(木)	0.029	52.8	0.069	0.016	71.2	0.034	
	有効測定日数(日)		7			7		
	測定時間(時間)		168			168		
	期間平均値(ppm)		0.042			0.020		
	日平均値の最高値(ppm)		0.100			0.044		
	1時間値の最高値(ppm)		0.219			0.086		
	期間平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		44.0			65.7		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/ (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/ (NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[令和5年11月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	7 (火)	0.014	0.029	0.016	0.030
	8 (水)	0.012	0.029	0.013	0.029
	9 (木)	0.016	0.030	0.017	0.025
	10 (金)	0.013	0.032	0.013	0.026
	11 (土)	0.006	0.015	0.007	0.022
	12 (日)	0.006	0.016	0.009	0.020
	13 (月)	0.006	0.011	0.007	0.028
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.010		0.012	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.016		0.017	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.032		0.030	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[令和5年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	15 (水)	0.015	0.040	0.016	0.034
	16 (木)	0.016	0.030	0.014	0.021
	17 (金)	0.011	0.034	0.011	0.029
	18 (土)	0.007	0.020	0.006	0.014
	19 (日)	0.012	0.023	0.008	0.010
	20 (月)	0.011	0.017	0.012	0.017
	21 (火)	0.016	0.033	0.013	0.022
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.013		0.011	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.016		0.016	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.040		0.034	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[令和5年11月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	24 (金)	0.023	0.050	0.019	0.048
	25 (土)	0.002	0.008	0.010	0.038
	26 (日)	0.005	0.015	0.012	0.041
	27 (月)	0.023	0.054	0.021	0.034
	28 (火)	0.023	0.049	0.019	0.039
	29 (水)	0.010	0.020	0.014	0.028
	30 (木)	0.011	0.023	0.009	0.021
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.014		0.015	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.023		0.021	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.054		0.048	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[令和5年11月分]

測定点		No.2				No.3			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	7(火)	3.4	4.8	W	WSW	4.5	6.7	W	W
	8(水)	1.4	2.8	NNW	NNW	1.8	2.9	NE	N
	9(木)	1.5	2.2	N	N	1.6	2.8	WSW	NE
	10(金)	1.4	3.9	NNW	N	1.7	4.4	N	NE
	11(土)	2.5	4.1	NNW	N	2.8	4.9	NNE	NNE
	12(日)	1.9	5.1	W	NNE	2.3	5.6	W	W
	13(月)	2.4	6.4	NW	NNW	2.4	6.9	NNW	NNW
有効測定日数(日)		7				7			
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		2.1				2.4			
期間最大風速(m/s)		6.4				6.9			
期間最多風向(16方位)		N				NNE			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[令和5年11月分]

測定点		No.1				No.2			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	15(水)	1.0	1.6	SE	SE	0.8	2.0	W	ENE
	16(木)	0.9	1.6	SE	ESE	0.8	1.3	NNE	NE
	17(金)	1.5	2.4	WNW	NW	1.6	3.5	W	W
	18(土)	2.4	3.1	WNW	WNW	3.1	4.0	W	W
	19(日)	1.5	2.1	WNW	WNW	2.0	2.9	W	W
	20(月)	1.4	2.9	NE	WNW	1.5	3.0	W	W
	21(火)	0.8	1.4	SE, ESE	SE	0.6	1.3	ENE	ENE
有効測定日数(日)		7				7			
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		1.4				1.5			
期間最大風速(m/s)		3.1				4.0			
期間最多風向(16方位)		WNW				W			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[令和5年11月分]

測定点		No.A				No.B			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	24(金)	3.5	4.8	WSW	W	1.5	2.7	NNW	SSW
	25(土)	1.7	2.9	W	WNW	1.3	2.9	NNW	NNW
	26(日)	1.2	2.2	ENE	ENE	0.7	1.3	NNW	SSE
	27(月)	1.2	2.9	ENE	ENE	0.6	1.7	ENE	SE
	28(火)	2.4	5.1	WSW	WSW	1.3	3.0	NW	S
	29(水)	1.8	4.4	W	W	0.8	1.6	NE	SSE
	30(木)	2.5	4.1	W	W	1.2	1.7	SSW	S
有効測定日数(日)		7				7			
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		2.0				1.1			
期間最大風速(m/s)		5.1				3.0			
期間最多風向(16方位)		W				NNW			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号 (廃棄物搬入施設関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[令和5年11月分]

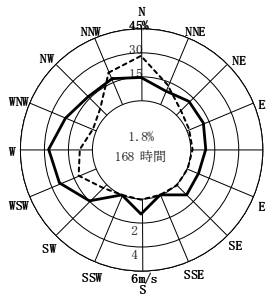
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	21	7	3	3	1	1	—	1	—	5	19	12	3	9	35	45	3	168
頻度 (%)	12.5	4.2	1.8	1.8	0.6	0.6	—	0.6	—	3.0	11.3	7.1	1.8	5.4	20.8	26.8	1.8	—
平均風速(m/s)	1.2	1.5	1.5	1.3	1.1	1.3	—	1.3	—	2.0	3.2	3.5	2.6	2.1	2.2	1.9	0.2	—

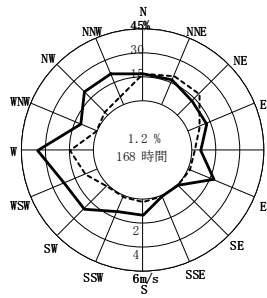
測定点: No.3

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	32	32	12	3	1	—	—	2	1	1	13	24	2	5	10	28	2	168
頻度 (%)	19.0	19.0	7.1	1.8	0.6	—	—	1.2	0.6	0.6	7.7	14.3	1.2	3.0	6.0	16.7	1.2	—
平均風速(m/s)	2.2	1.7	1.6	0.7	2.2	—	—	1.3	1.4	2.7	3.0	4.6	1.5	2.8	2.8	2.2	0.2	—

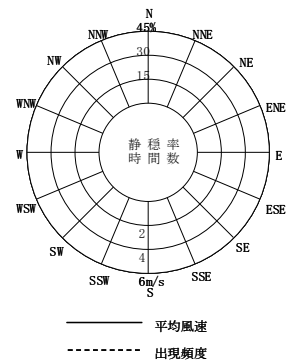
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図(大阪基地)[令和5年11月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[令和5年11月分]

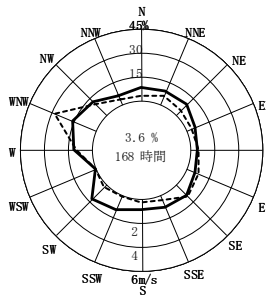
測定点: No.1

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	9	7	6	8	13	18	6	4	1.0	3	—	16	46	15	5	5	6	168
頻度 (%)	5.4	4.2	3.6	4.8	7.7	10.7	3.6	2.4	0.6	1.8	—	9.5	27.4	8.9	3.0	3.0	3.6	—
平均風速(m/s)	1.2	1.3	0.8	0.6	0.8	1.2	1.1	0.9	1.3	1.7	—	1.5	2.0	1.5	0.8	1.1	0.3	—

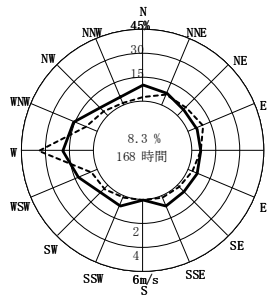
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	12	13	16	8	4	2	1	—	2	5	7	56	13	7	3	5.0	14	168
頻度 (%)	7.1	7.7	9.5	4.8	2.4	1.2	0.6	—	1.2	3.0	4.2	33.3	7.7	4.2	1.8	3.0	8.3	—
平均風速(m/s)	1.1	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.9	—	0.9	0.8	1.7	2.5	2.1	0.9	0.8	1.4	0.2	—

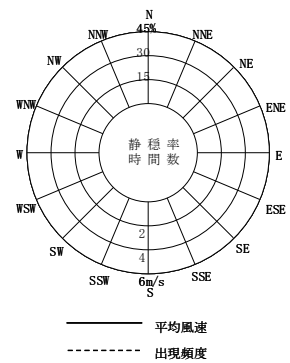
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図(堺基地)[令和5年11月分]

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[令和5年11月分]

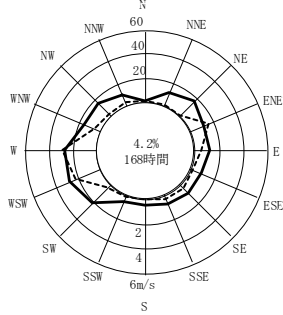
測定点: No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	1	1	27	10	4	7	6	1	2	6	36	46	8	3	3	—	7	168
頻度 (%)	0.6	0.6	16.1	6.0	2.4	4.2	3.6	0.6	1.2	3.6	21.4	27.4	4.8	1.8	1.8	—	4.2	—
平均風速(m/s)	1.2	1.8	1.3	1.4	1.1	1.1	0.9	0.6	0.6	2.3	2.9	2.8	1.5	1.5	0.9	—	0.2	—

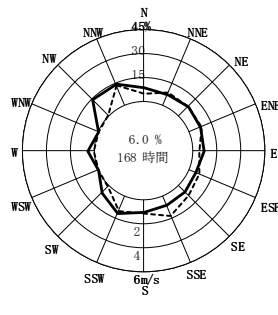
測定点: No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	15	13	13	6	11	14	21	14	16	1	—	1	—	2	22	8	10	168
頻度 (%)	9.0	7.8	7.8	3.6	6.6	8.4	12.6	8.4	9.6	0.6	—	0.6	—	1.2	13.2	4.8	6.0	—
平均風速(m/s)	1.0	1.1	1.0	0.9	0.5	0.7	0.8	1.0	1.5	0.8	—	0.6	—	2.0	1.9	1.2	0.2	—

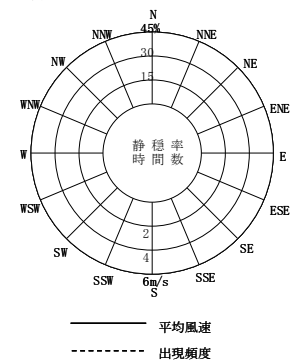
測定点: No.A



測定点: No.B



凡例



風配図(泉大津基地)[令和5年11月分]

騒音・振動様式第5号（廃棄物搬入施設関連）

道路交通騒音調査結果総括表（大阪基地） [令和5年11月分]

調査日時：令和5年11月9日8時～18時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.2	75	75	76	66	65	68	55	52	60	70	68.7	71.2	自動車
No.3	62	58	65	50	48	52	47	45	49	56	54.1	57.0	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果総括表（堺基地） [令和5年11月分]

調査日時：令和5年11月15日8時～18時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.1	79	77	79	73	72	74	67	66	68	74	73.2	75.2	自動車
No.2	71	70	73	62	59	63	52	50	56	65	64.1	66.5	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果総括表（泉大津基地） [令和5年11月分]

調査日時：令和5年11月24日8時～18時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.A	76	76	77	68	66	69	60	60	61	71	70.6	71.5	自動車
No.B	77	75	78	67	66	69	61	60	62	71	70.1	71.9	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（大阪基地）〔令和5年11月〕

調査地点：No.2

調査日：令和5年11月9日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	75	66	52	69.9	自動車
09:00～	76	68	57	70.8	自動車
10:00～	76	67	60	70.2	自動車
11:00～	76	68	55	71.2	自動車
12:00～	75	66	55	69.9	自動車
13:00～	75	65	54	68.7	自動車
14:00～	75	67	56	69.7	自動車
15:00～	75	65	53	69.4	自動車
16:00～	75	66	52	69.4	自動車
17:00～	75	66	55	70.4	自動車
最小値	75	65	52	68.7	
最大値	76	68	60	71.2	
平均値	75	66	55	70	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（大阪基地）〔令和5年11月〕

調査地点：No.3

調査日：令和5年11月9日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	63	52	48	57.0	自動車
09:00～	60	51	49	54.5	自動車
10:00～	62	50	47	55.6	自動車
11:00～	62	50	46	54.8	自動車
12:00～	65	48	45	56.7	自動車
13:00～	61	49	45	55.6	自動車
14:00～	60	50	46	54.1	自動車
15:00～	62	50	47	56.5	自動車
16:00～	62	52	49	55.9	自動車
17:00～	58	51	49	56.1	自動車
最小値	58	48	45	54.1	
最大値	65	52	49	57.0	
平均値	62	50	47	56	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（堺基地）〔令和5年11月分〕

調査地点：No.1

調査日：令和5年11月15日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	77	73	66	73.2	自動車
09:00～	79	73	67	74.8	自動車
10:00～	79	74	67	75.0	自動車
11:00～	79	74	67	75.2	自動車
12:00～	79	73	67	74.5	自動車
13:00～	78	73	67	73.9	自動車
14:00～	79	73	67	74.8	自動車
15:00～	79	72	67	74.1	自動車
16:00～	78	74	68	74.4	自動車
17:00～	79	73	66	73.9	自動車
最小値	77	72	66	73.2	
最大値	79	74	68	75.2	
平均値	79	73	67	74	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（堺基地）〔令和5年11月分〕

調査地点：No.2

調査日：令和5年11月15日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	70	62	56	64.8	自動車
09:00～	71	61	53	65.0	自動車
10:00～	72	63	52	66.3	自動車
11:00～	71	61	50	64.6	自動車
12:00～	70	63	55	65.2	自動車
13:00～	70	59	52	64.1	自動車
14:00～	70	61	52	64.3	自動車
15:00～	73	63	50	66.5	自動車
16:00～	71	62	53	64.9	自動車
17:00～	70	60	51	64.1	自動車
最小値	70	59	50	64.1	
最大値	73	63	56	66.5	
平均値	71	62	52	65	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（泉大津基地）〔令和5年11月分〕

調査地点：No. A

調査日：令和5年11月24日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	76	69	61	70.9	自動車
09:00～	76	67	61	70.6	自動車
10:00～	76	67	60	70.7	自動車
11:00～	77	66	60	70.9	自動車
12:00～	76	69	60	70.9	自動車
13:00～	76	68	61	70.7	自動車
14:00～	77	68	60	71.4	自動車
15:00～	77	68	60	71.4	自動車
16:00～	77	68	60	71.0	自動車
17:00～	76	69	60	71.5	自動車
最小値	76	66	60	70.6	
最大値	77	69	61	71.5	
平均値	76	68	60	71	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（泉大津基地）〔令和5年11月分〕

調査地点：No. B

調査日：令和5年11月24日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	77	69	61	71.5	自動車
09:00～	77	68	60	71.5	自動車
10:00～	77	68	60	71.2	自動車
11:00～	78	67	61	71.9	自動車
12:00～	76	67	61	70.2	自動車
13:00～	75	67	62	70.1	自動車
14:00～	78	67	60	71.5	自動車
15:00～	78	67	61	71.2	自動車
16:00～	77	68	61	70.9	自動車
17:00～	77	66	61	70.7	自動車
最小値	75	66	60	70.1	
最大値	78	69	62	71.9	
平均値	77	67	61	71	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通振動調査結果総括表（大阪基地） [令和5年11月分]

調査日時：令和5年11月9日8時～18時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 2	46	43	48	38	34	40	29	26	31
No. 3	38	35	40	34	31	37	31	28	34

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果総括表（堺基地） [令和5年11月分]

調査日時：令和5年11月15日8時～18時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 1	48	45	49	44	41	46	41	37	43
No. 2	40	37	42	34	31	36	30	27	32

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果総括表（泉大津基地） [令和5年11月分]

調査日時：令和5年11月24日8時～18時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. A	46	42	48	43	35	46	39	30	45
No. B	44	39	46	34	30	36	27	25	30

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地）〔令和5年11月分〕

調査地点：No.2

調査日：令和5年11月9日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	47	36	29
09:00～	48	39	31
10:00～	47	40	31
11:00～	48	40	31
12:00～	47	39	29
13:00～	45	37	30
14:00～	47	40	29
15:00～	47	37	28
16:00～	45	38	29
17:00～	43	34	26
最小値	43	34	26
最大値	48	40	31
平均値	46	38	29

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地）〔令和5年11月分〕

調査地点：No.3

調査日：令和5年11月9日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	37	32	29
09:00～	40	36	33
10:00～	38	35	32
11:00～	40	36	33
12:00～	37	32	29
13:00～	39	36	33
14:00～	39	37	34
15:00～	38	34	31
16:00～	38	34	31
17:00～	35	31	28
最小値	35	31	28
最大値	40	37	34
平均値	38	34	31

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地） [令和5年11月分]

調査地点： No. 1

調査日： 令和5年11月15日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	46	42	39
09:00～	48	45	42
10:00～	49	46	43
11:00～	49	46	43
12:00～	48	45	42
13:00～	47	44	40
14:00～	48	45	42
15:00～	48	45	42
16:00～	47	44	41
17:00～	45	41	37
最小値	45	41	37
最大値	49	46	43
平均値	48	44	41

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地） [令和5年11月分]

調査地点： No. 2

調査日： 令和5年11月15日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	39	32	28
09:00～	40	34	30
10:00～	42	36	32
11:00～	42	35	31
12:00～	40	34	29
13:00～	40	33	29
14:00～	41	34	30
15:00～	41	34	30
16:00～	42	34	31
17:00～	37	31	27
最小値	37	31	27
最大値	42	36	32
平均値	40	34	30

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（泉大津基地） [令和5年11月分]

調査地点： No. A

調査日： 令和5年11月24日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	47	46	44
09:00～	48	46	45
10:00～	48	46	45
11:00～	48	46	44
12:00～	45	39	33
13:00～	47	45	44
14:00～	47	45	41
15:00～	44	39	34
16:00～	44	39	34
17:00～	42	35	30
最小値	42	35	30
最大値	48	46	45
平均値	46	43	39

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（泉大津基地） [令和5年11月分]

調査地点： No. B

調査日： 令和5年11月24日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	39	33	27
09:00～	45	34	28
10:00～	45	36	30
11:00～	45	35	29
12:00～	46	34	29
13:00～	45	35	29
14:00～	45	34	28
15:00～	45	32	28
16:00～	44	33	26
17:00～	42	30	25
最小値	39	30	25
最大値	46	36	30
平均値	44	34	27

注：平均値は算術平均値である。

交通量調査結果総括表（大阪基地） [令和5年11月分]

調査日時：令和5年11月9日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	6,860	6,012	12,872	14	0.1
No.2	3,961	6,990	10,951	7	0.1
No.3	—	—	—	—	—
No.4	597	978	1,575	231	14.7

交通量調査結果総括表（堺基地） [令和5年11月分]

調査日時：令和5年11月15日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	10,139	14,106	24,245	23	0.1
No.2	4,173	9,618	13,791	3	0
No.3	8,705	13,350	22,055	11	0
No.4	231	40	271	235	86.7

注：調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地） [令和5年11月分]

調査日時：令和5年11月24日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.A	8,622	14,912	23,534	14	0.1
No.B	3,861	4,068	7,929	3	0
No.C	1,306	1,554	2,860	10	0.3

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔令和5年11月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和5年11月9日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	294	612	906	0	32.5	0.0	240	174	414	0	58.0	0.0	534	786	1,320	0	40.5	0.0
09:00～	422	360	782	2	54.0	0.3	342	150	492	0	69.5	0.0	764	510	1,274	2	60.0	0.2
10:00～	516	342	858	0	60.1	0.0	361	156	517	1	69.8	0.2	877	498	1,375	1	63.8	0.1
11:00～	368	246	614	2	59.9	0.3	511	150	661	1	77.3	0.2	879	396	1,275	3	68.9	0.2
12:00～	283	204	487	1	58.1	0.2	349	342	691	1	50.5	0.1	632	546	1,178	2	53.7	0.2
13:00～	289	252	541	1	53.4	0.2	272	162	434	2	62.7	0.5	561	414	975	3	57.5	0.3
14:00～	415	276	691	1	60.1	0.1	295	300	595	1	49.6	0.2	710	576	1,286	2	55.2	0.2
15:00～	312	240	552	0	56.5	0.0	367	240	607	1	60.5	0.2	679	480	1,159	1	58.6	0.1
16:00～	366	312	678	0	54.0	0.0	276	378	654	0	42.2	0.0	642	690	1,332	0	48.2	0.0
17:00～	150	240	390	0	38.5	0.0	432	876	1,308	0	33.0	0.0	582	1,116	1,698	0	34.3	0.0
合計	3,415	3,084	6,499	7	52.5	0.1	3,445	2,928	6,373	7	54.1	0.1	6,860	6,012	12,872	14	53.3	0.1

交通量調査結果（大阪基地）〔令和5年11月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和5年11月9日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	198	402	600	0	33.0	0.0	198	474	672	0	29.5	0.0	396	876	1,272	0	31.1	0.0
09:00～	204	300	504	0	40.5	0.0	246	270	516	0	47.7	0.0	450	570	1,020	0	44.1	0.0
10:00～	234	306	540	0	43.3	0.0	120	246	366	0	32.8	0.0	354	552	906	0	39.1	0.0
11:00～	301	330	631	1	47.7	0.2	234	312	546	0	42.9	0.0	535	642	1,177	1	45.5	0.1
12:00～	260	294	554	2	46.9	0.4	217	216	433	1	50.1	0.2	477	510	987	3	48.3	0.3
13:00～	127	354	481	1	26.4	0.2	145	372	517	1	28.0	0.2	272	726	998	2	27.3	0.2
14:00～	259	354	613	1	42.3	0.2	150	300	450	0	33.3	0.0	409	654	1,063	1	38.5	0.1
15:00～	216	378	594	0	36.4	0.0	276	348	624	0	44.2	0.0	492	726	1,218	0	40.4	0.0
16:00～	174	336	510	0	34.1	0.0	156	450	606	0	25.7	0.0	330	786	1,116	0	29.6	0.0
17:00～	120	384	504	0	23.8	0.0	126	564	690	0	18.3	0.0	246	948	1,194	0	20.6	0.0
合計	2,093	3,438	5,531	5	37.8	0.1	1,868	3,552	5,420	2	34.5	0.0	3,961	6,990	10,951	7	36.2	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地） [令和5年11月分]

調査地点：No.4

調査日時：令和5年11月9日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	43	138	181	7	23.8	3.9	18	96	114	0	15.8	0.0	61	234	295	7	20.7	2.4
09:00～	38	7	45	9	84.4	20.0	38	37	75	15	50.7	20.0	76	44	120	24	63.3	20.0
10:00～	87	30	117	27	74.4	23.1	69	24	93	27	74.2	29.0	156	54	210	54	74.3	25.7
11:00～	30	36	66	24	45.5	36.4	47	36	83	23	56.6	27.7	77	72	149	47	51.7	31.5
12:00～	20	67	87	9	23.0	10.3	15	19	34	10	44.1	29.4	35	86	121	19	28.9	15.7
13:00～	26	30	56	14	46.4	25.0	12	12	24	12	50.0	50.0	38	42	80	26	47.5	32.5
14:00～	34	24	58	16	58.6	27.6	41	54	95	17	43.2	17.9	75	78	153	33	49.0	21.6
15:00～	37	19	56	8	66.1	14.3	18	31	49	13	36.7	26.5	55	50	105	21	52.4	20.0
16:00～	6	60	66	0	9.1	0.0	12	48	60	0	20.0	0.0	18	108	126	0	14.3	0.0
17:00～	0	42	42	0	0.0	0.0	6	168	174	0	3.4	0.0	6	210	216	0	2.8	0.0
合計	321	453	774	114	41.5	14.7	276	525	801	117	34.5	14.6	597	978	1,575	231	37.9	14.7

交通量調査結果（堺基地） [令和5年11月分]

調査地点：No.1

調査日時：令和5年11月15日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	330	870	1,200	0	27.5	0.0	441	708	1,149	3	38.4	0.3	771	1,578	2,349	3	32.8	0.1
09:00～	701	798	1,499	5	46.8	0.3	491	552	1,043	5	47.1	0.5	1,192	1,350	2,542	10	46.9	0.4
10:00～	663	558	1,221	3	54.3	0.2	613	546	1,159	1	52.9	0.1	1,276	1,104	2,380	4	53.6	0.2
11:00～	679	426	1,105	1	61.4	0.1	511	456	967	1	52.8	0.1	1,190	882	2,072	2	57.4	0.1
12:00～	564	564	1,128	0	50.0	0.0	553	564	1,117	1	49.5	0.1	1,117	1,128	2,245	1	49.8	0.0
13:00～	572	540	1,112	2	51.4	0.2	408	582	990	0	41.2	0.0	980	1,122	2,102	2	46.6	0.1
14:00～	625	546	1,171	1	53.4	0.1	522	594	1,116	0	46.8	0.0	1,147	1,140	2,287	1	50.2	0.0
15:00～	438	624	1,062	0	41.2	0.0	558	714	1,272	0	43.9	0.0	996	1,338	2,334	0	42.7	0.0
16:00～	360	828	1,188	0	30.3	0.0	552	816	1,368	0	40.4	0.0	912	1,644	2,556	0	35.7	0.0
17:00～	222	1,536	1,758	0	12.6	0.0	336	1,284	1,620	0	20.7	0.0	558	2,820	3,378	0	16.5	0.0
合計	5,154	7,290	12,444	12	41.4	0.1	4,985	6,816	11,801	11	42.2	0.1	10,139	14,106	24,245	23	41.8	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [令和5年11月分]

調査地点：No.2

調査日時：令和5年11月15日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	192	270	462	0	41.6	0.0	163	540	703	1	23.2	0.1	355	810	1,165	1	30.5	0.1
09:00～	240	276	516	0	46.5	0.0	168	456	624	0	26.9	0.0	408	732	1,140	0	35.8	0.0
10:00～	348	432	780	0	44.6	0.0	198	552	750	0	26.4	0.0	546	984	1,530	0	35.7	0.0
11:00～	282	432	714	0	39.5	0.0	199	390	589	1	33.8	0.2	481	822	1,303	1	36.9	0.1
12:00～	300	480	780	0	38.5	0.0	156	576	732	0	21.3	0.0	456	1,056	1,512	0	30.2	0.0
13:00～	210	348	558	0	37.6	0.0	132	426	558	0	23.7	0.0	342	774	1,116	0	30.6	0.0
14:00～	258	432	690	0	37.4	0.0	265	402	667	1	39.7	0.1	523	834	1,357	1	38.5	0.1
15:00～	276	474	750	0	36.8	0.0	162	564	726	0	22.3	0.0	438	1,038	1,476	0	29.7	0.0
16:00～	234	678	912	0	25.7	0.0	156	450	606	0	25.7	0.0	390	1,128	1,518	0	25.7	0.0
17:00～	156	834	990	0	15.8	0.0	78	606	684	0	11.4	0.0	234	1,440	1,674	0	14.0	0.0
合計	2,496	4,656	7,152	0	34.9	0.0	1,677	4,962	6,639	3	25.3	0.0	4,173	9,618	13,791	3	30.3	0.0

交通量調査結果（堺基地） [令和5年11月分]

調査地点：No.3

調査日時：令和5年11月15日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	319	750	1,069	1	29.8	0.1	571	1,704	2,275	1	25.1	0.0	890	2,454	3,344	2	26.6	0.1
09:00～	475	510	985	1	48.2	0.1	577	648	1,225	1	47.1	0.1	1,052	1,158	2,210	2	47.6	0.1
10:00～	499	450	949	1	52.6	0.1	566	462	1,028	2	55.1	0.2	1,065	912	1,977	3	53.9	0.2
11:00～	572	474	1,046	2	54.7	0.2	504	462	966	0	52.2	0.0	1,076	936	2,012	2	53.5	0.1
12:00～	493	480	973	1	50.7	0.1	468	522	990	0	47.3	0.0	961	1,002	1,963	1	49.0	0.1
13:00～	354	492	846	0	41.8	0.0	318	396	714	0	44.5	0.0	672	888	1,560	0	43.1	0.0
14:00～	499	522	1,021	1	48.9	0.1	396	486	882	0	44.9	0.0	895	1,008	1,903	1	47.0	0.1
15:00～	468	600	1,068	0	43.8	0.0	408	576	984	0	41.5	0.0	876	1,176	2,052	0	42.7	0.0
16:00～	492	822	1,314	0	37.4	0.0	258	546	804	0	32.1	0.0	750	1,368	2,118	0	35.4	0.0
17:00～	276	1,722	1,998	0	13.8	0.0	192	726	918	0	20.9	0.0	468	2,448	2,916	0	16.0	0.0
合計	4,447	6,822	11,269	7	39.5	0.1	4,258	6,528	10,786	4	39.5	0.0	8,705	13,350	22,055	11	39.5	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [令和5年11月分]

調査地点：No.4

調査日時：令和5年11月15日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	16	0	16	16	100.0	100.0	1	6	7	1	14.3	14.3	17	6	23	17	73.9	73.9
09:00～	16	2	18	18	88.9	100.0	32	2	34	34	94.1	100.0	48	4	52	52	92.3	100.0
10:00～	22	0	22	22	100.0	100.0	24	0	24	24	100.0	100.0	46	0	46	46	100.0	100.0
11:00～	17	6	23	17	73.9	73.9	17	6	23	17	73.9	73.9	34	12	46	34	73.9	73.9
12:00～	9	0	9	9	100.0	100.0	8	0	8	8	100.0	100.0	17	0	17	17	100.0	100.0
13:00～	13	6	19	13	68.4	68.4	13	6	19	13	68.4	68.4	26	12	38	26	68.4	68.4
14:00～	12	0	12	12	100.0	100.0	15	0	15	15	100.0	100.0	27	0	27	27	100.0	100.0
15:00～	8	0	8	8	100.0	100.0	4	0	4	4	100.0	100.0	12	0	12	12	100.0	100.0
16:00～	0	0	0	0	-	-	4	6	10	4	40.0	40.0	4	6	10	4	40.0	40.0
17:00～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	113	14	127	115	89.0	90.6	118	26	144	120	81.9	83.3	231	40	271	235	85.2	86.7

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果（泉大津基地） [令和5年11月分]

調査地点：No.A

調査日時：令和5年11月24日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	408	1,170	1,578	0	25.9	0.0	312	996	1,308	0	23.9	0.0	720	2,166	2,886	0	24.9	0.0
09:00～	444	486	930	0	47.7	0.0	495	535	1,030	4	48.1	0.4	939	1,021	1,960	4	47.9	0.2
10:00～	582	504	1,086	0	53.6	0.0	650	720	1,370	2	47.4	0.1	1,232	1,224	2,456	2	50.2	0.1
11:00～	570	558	1,128	0	50.5	0.0	470	673	1,143	3	41.1	0.3	1,040	1,231	2,271	3	45.8	0.1
12:00～	420	594	1,014	0	41.4	0.0	577	618	1,195	1	48.3	0.1	997	1,212	2,209	1	45.1	0.0
13:00～	330	570	900	0	36.7	0.0	415	654	1,069	1	38.8	0.1	745	1,224	1,969	1	37.8	0.1
14:00～	336	750	1,086	0	30.9	0.0	475	630	1,105	1	43.0	0.1	811	1,380	2,191	1	37.0	0.0
15:00～	517	846	1,363	1	37.9	0.1	450	636	1,086	0	41.4	0.0	967	1,482	2,449	1	39.5	0.0
16:00～	270	792	1,062	0	25.4	0.0	427	780	1,207	1	35.4	0.1	697	1,572	2,269	1	30.7	0.0
17:00～	270	1,146	1,416	0	19.1	0.0	204	1,254	1,458	0	14.0	0.0	474	2,400	2,874	0	16.5	0.0
合計	4,147	7,416	11,563	1	35.9	0.0	4,475	7,496	11,971	13	37.4	0.1	8,622	14,912	23,534	14	36.6	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地） [令和5年11月分]

調査地点：No.B

調査日時：令和5年11月24日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	174	186	360	0	48.3	0.0	150	504	654	0	22.9	0.0	324	690	1,014	0	32.0	0.0
09:00～	150	120	270	0	55.6	0.0	246	192	438	0	56.2	0.0	396	312	708	0	55.9	0.0
10:00～	192	108	300	0	64.0	0.0	210	228	438	0	47.9	0.0	402	336	738	0	54.5	0.0
11:00～	270	120	390	0	69.2	0.0	253	150	403	1	62.8	0.2	523	270	793	1	66.0	0.1
12:00～	205	168	373	1	55.0	0.3	264	204	468	0	56.4	0.0	469	372	841	1	55.8	0.1
13:00～	168	132	300	0	56.0	0.0	216	204	420	0	51.4	0.0	384	336	720	0	53.3	0.0
14:00～	174	210	384	0	45.3	0.0	234	240	474	0	49.4	0.0	408	450	858	0	47.6	0.0
15:00～	162	222	384	0	42.2	0.0	222	216	438	0	50.7	0.0	384	438	822	0	46.7	0.0
16:00～	145	186	331	1	43.8	0.3	198	168	366	0	54.1	0.0	343	354	697	1	49.2	0.1
17:00～	120	294	414	0	29.0	0.0	108	216	324	0	33.3	0.0	228	510	738	0	30.9	0.0
合計	1,760	1,746	3,506	2	50.2	0.1	2,101	2,322	4,423	1	47.5	0.0	3,861	4,068	7,929	3	48.7	0.0

交通量調査結果（泉大津基地） [令和5年11月分]

調査地点：No.C

調査日時：令和5年11月24日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	18	120	138	0	13.0	0.0	48	24	72	0	66.7	0.0	66	144	210	0	31.4	0.0
09:00～	30	108	138	0	21.7	0.0	72	66	138	0	52.2	0.0	102	174	276	0	37.0	0.0
10:00～	103	72	175	1	58.9	0.6	127	42	169	1	75.1	0.6	230	114	344	2	66.9	0.6
11:00～	43	54	97	1	44.3	1.0	37	48	85	1	43.5	1.2	80	102	182	2	44.0	1.1
12:00～	36	48	84	0	42.9	0.0	90	132	222	0	40.5	0.0	126	180	306	0	41.2	0.0
13:00～	61	48	109	1	56.0	0.9	79	42	121	1	65.3	0.8	140	90	230	2	60.9	0.9
14:00～	73	72	145	1	50.3	0.7	103	84	187	1	55.1	0.5	176	156	332	2	53.0	0.6
15:00～	60	18	78	0	76.9	0.0	84	156	240	0	35.0	0.0	144	174	318	0	45.3	0.0
16:00～	91	90	181	1	50.3	0.6	49	78	127	1	38.6	0.8	140	168	308	2	45.5	0.6
17:00～	42	18	60	0	70.0	0.0	60	234	294	0	20.4	0.0	102	252	354	0	28.8	0.0
合計	557	648	1,205	5	46.2	0.4	749	906	1,655	5	45.3	0.3	1,306	1,554	2,860	10	45.7	0.3